

グリーンテクノバンク てん菜研究会

第21回技術研究発表会 開催案内



「てん菜」は、北海道畑作の基幹作物の一つです。また、てん菜を原料とする「製糖業」は、雇用を創出し地域経済を支える基幹産業でもあります。本研究会では、これらの振興とてん菜に関する学術的な成果や技術シーズについても検討を行うため、技術研究発表会を下記の通り開催します（対面開催）。

てん菜という作物、てん菜製糖業に関心を持つ方々の多くのご参加をお待ちしております。参加を希望される方は、研究会HP（<http://www.gtbh.jp/beet/>）から（又は会員あて案内メールに添付された申込書から）、7月9日（日）までにお申し込み下さい。

なお、本発表会は、農林水産省の実施する委託事業『「知」の集積による産学連携推進事業』の一環として実施するものです。

日 時： 令和5年7月19日（水）10:00～17:00（受付開始 9:30）

場 所： 北農ビル 19階会議室(札幌市中央区北4条西1丁目)、第1～4会議室

参加費： 無 料

主 催： 農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課産学連携室
NPO法人グリーンテクノバンク

共 催： 農研機構北海道農業研究センター、（一社）北海道農産協会

- | | |
|---|-------------|
| I 開会挨拶 | 10:00 |
| II 技術研究発表会（一般講演） | 10:10～11:55 |
| ＜休 憩＞ | |
| III 定例総会 ※研究会会員のみ | 13:00～13:20 |
| IV 技術研究発表会（一般講演） | 13:30～15:00 |
| V 特別講演 | 15:10～16:30 |
| 「テンサイの利用に関する最新の研究情報」 | |
| 1. 「テンサイの新たな利用の可能性」
内野浩克（日本甜菜製糖株式会社総合研究所） | |
| 2. 「テンサイを利用した完全リサイクル可能な新素材（微生物産生セルロース
ナノファイバー）の開発と利用」
田島健次（北海道大学大学院工学研究院） | |
| VI 閉会挨拶 | 16:30 |

※新型コロナ禍の前まで発表会終了後に札幌駅周辺で交流会を開催していましたが、札幌市内の感染状況を判断すると時期尚早と思われる、今年度の開催は見送ります。

☆申込み・問合せ

てん菜研究会事務局（北海道農業研究センター芽室研究拠点内）
TEL&FAX：0155-62-9271、E-mail：xx145302@affrc.go.jp
研究会 HP： <http://www.gtbh.jp/beet/>